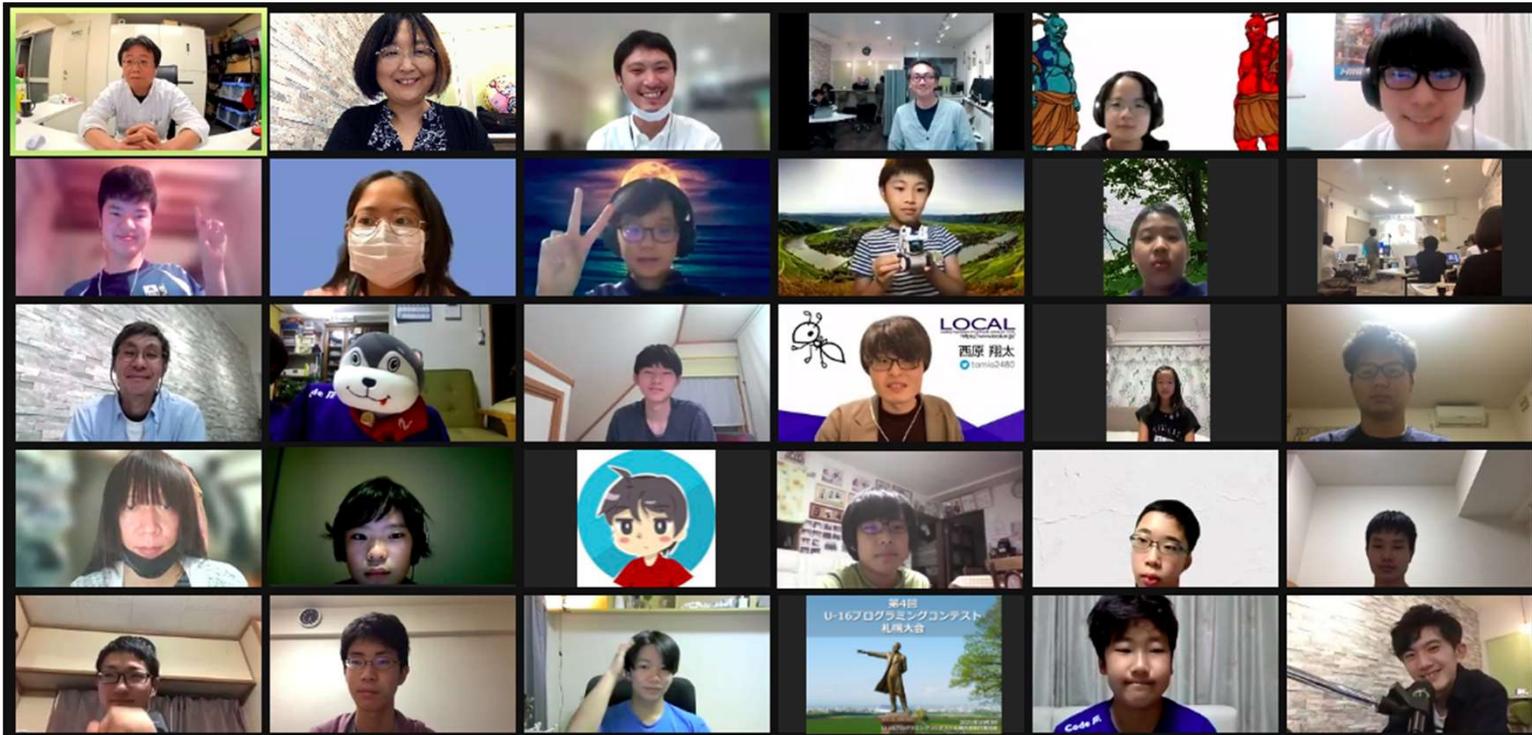


# U-16プロコン さっぽろ

2021年号  
2021/10

U16プロコン札幌大会  
実行委員会



## 第4回大会、無事終了!!

2021年10月3日(日) 第4回 U-16プログラミングコンテスト札幌大会が、オンライン上で開催されました。

大会当日は、競技部門に22名、作品部門に2名が参加。観戦者として保護者や学校関係者の方々が見守ってくださる中、レベルの高い競技が繰り広げられました。

### □ 競技部門結果

- |          |          |             |
|----------|----------|-------------|
| ● 優勝     | 市毛 大渡 さん | 北海道札幌南高等学校  |
| ● 準優勝    | 田邊 瞬 さん  | 札幌日本大学中学校   |
| ● 第3位    | 藤田 響 さん  | 苫小牧工業高等専門学校 |
| ● 審判長特別賞 | 須貝 蒼大 さん | 札幌日本大学中学校   |
| ● 特別奨励賞  | 菊地 咲幸 さん | 札幌市立幌東小学校   |

### □ 作品部門結果

- |          |          |              |
|----------|----------|--------------|
| ● 金賞     | 野村 一護 さん | 帯広市立光南小学校    |
| ● 審査員特別賞 | 山川 義弘 さん | 札幌市立ひばりが丘小学校 |

## 実行委員長ごあいさつ

第4回U-16プログラミングコンテスト札幌大会は、昨年に引き続きオンラインで開催しました。コロナ禍で様々な制約を受けた1年でしたが、逆境に負けずプログラミングという新たな知識を学び、作品づくりに励んできた児童、生徒の皆様、それを指導し見守ってきた先生方、保護者の皆様に、あらためて尊敬の意を表します。

今年も作者の個性が反映されたような、アイデア豊かな作品、レベルの高い競技プログラムが多数登場しました。

大会を通じて成長していく子ども達の姿を、みんなで応援していきましょう。

実行委員長 八巻 正行 (一般社団法人LOCAL)

開催レポート、作品部門入賞作品などは、U-16プロコン札幌大会の公式サイトでご覧いただけます。

<http://sapporo.u16procon.org>

# ○ レベルの高い熱戦が繰り広げられた競技部門 ～優勝は、市毛大渡さん(札幌南高)

競技部門は、22名に参加していただきました。昨年が7名でしたので、参加者が3倍強に増加したことになります。

午前中はbot相手の予選を、午後からは決勝トーナメントを実施しました。

オンライン開催のため、昨年同様、事前に送ってもらったプログラムを運営が実行するというスタイルで実施しました。

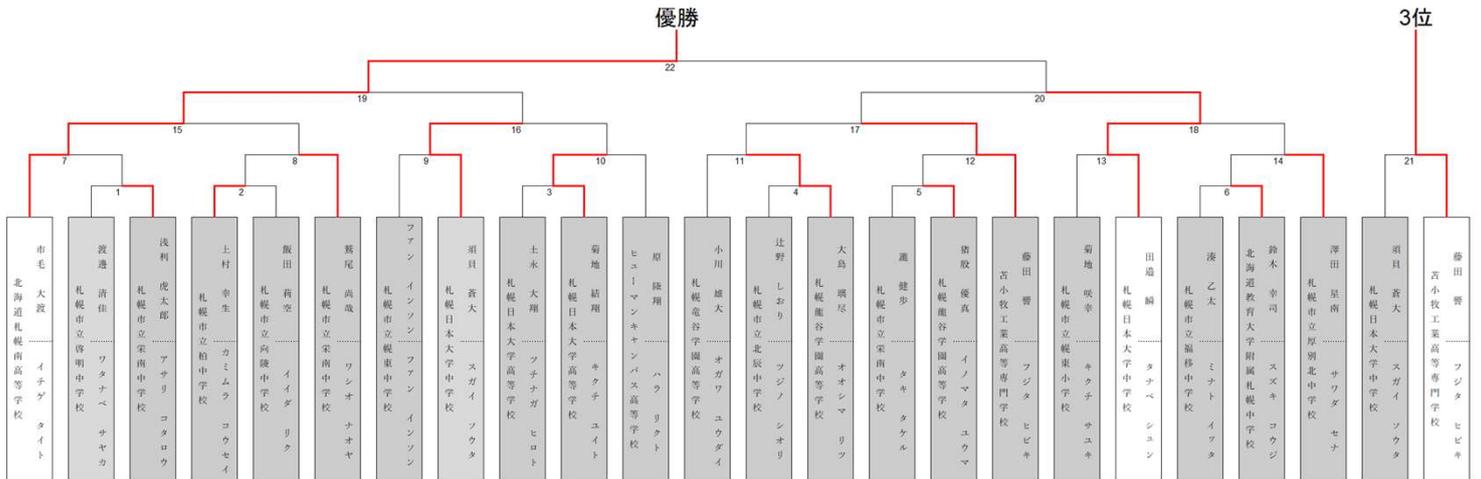
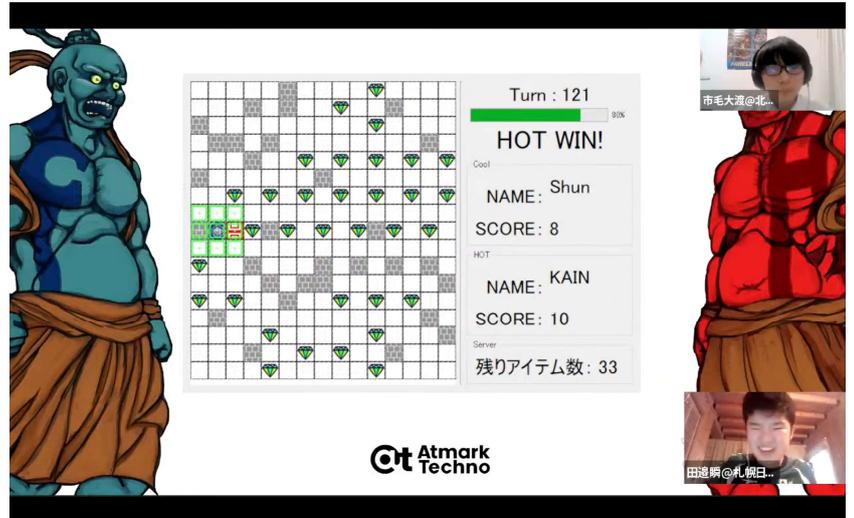
昨年は、提出後にプログラムを修正することも調整することもできませんでしたが、今年は、試合開始前であればプログラムの差し替えを行えるようにしました。

また、実行時にパラメータを指定するプログラムもいくつかあって、この不便な環境を乗り越えるために、参加者が前向きな工夫していたように感じました。

どのプログラムの完成度は高く、初参加の方が多かったにもかかわらず、目が離せない試合が続きました。なかでも、新規参加の中学生の健闘が目立ち、参加経験の多い高校生と互角の戦いをする場面が多くみられ、観戦者の応援にも力が入りました。

今回は、高校生7名、中学生14名、小学生1名と多岐にわたる参加者層で、札幌圏のプロコンも、そろそろ根を広げる時期に入ったようです。

来年は、今年以上に白熱した試合が繰り広げられそうで、今から楽しみです。



## 札幌圏の小学生、中学生、そして高校1年生のみなさんへ

来年は、みなさんも、コンテストに参加してみませんか?みなさんのアイデアあふれる作品や、手に汗握る競技プログラムをお待ちしています。  
参加方法は、公式ページをみてください。

## ○ 作品部門

### ～ 金賞は、野村 一護 さん(帯広市立光南小学校)

作品部門には、小学校2年生と5年生から、それぞれ1作品、計2作品の応募がありました。

応募数は少なかったものの、どちらの作品も力作で、審査員やスタッフは感心しきりでした。

※ 以下の作品コメントは、作者、および審査員からのコメントから抜粋して掲載しています。

#### □ 【金賞】 『ジュエルクリッカー』 野村 一護くん (帯広市立光南小学校 5年)

画面をクリック(タップ)でジュエルを貯め、それを加工してアクセサリや王冠を作ります。作った加工品は売却することができます。

加工品は、一日一回、販売レートが変わります。

1クリックで生産できるジュエルの数や、毎秒自動生産されるジュエルの数は、レベルアップすることができます。

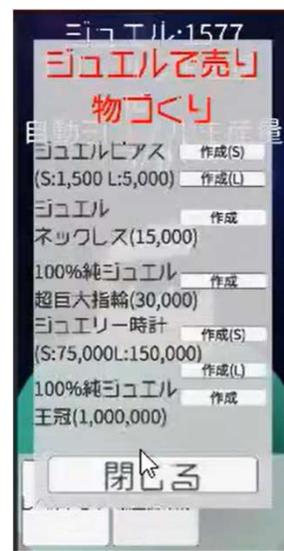
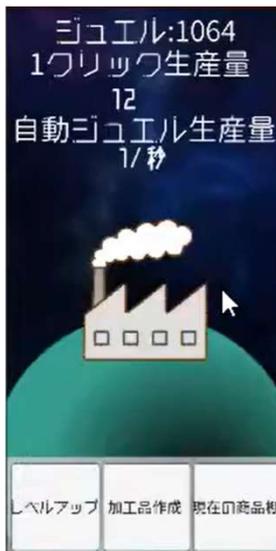
#### [授賞理由]

クリッカーゲームとして一通り遊べるところまで作った点が評価されました。



また、「飽きさせないために考えている施策案」など、先行事例をよく勉強していることが伺えました。

これからも継続して手を動かし、新たな作品を作り続けてほしいと思っています。



#### □ 【審査員特別賞】 『COZMOのじゃんけん』 山川 義弘くん (札幌市立ひばりが丘小学校 2年)

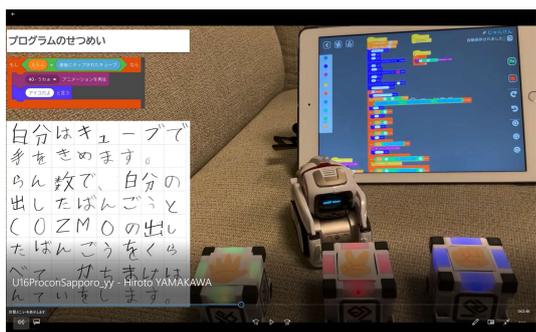
COZMOとじゃんけんをするゲームです。ルールは、3回しょうぶで、かちまけをきめます。後出しは、できません。

COZMOは、らん数でじぶんの手をきめます。自分はキューブで手をきめます。

らん数で、自分の出したばんごうとCOZMOの出したばんごうをくらべて、かちまけはんていをします。



くふうしたところは、COZMOがまけたりかったりしたとき、せんようのアクションをするところ。



むずかしかったところは、もしあいこだったりかったりしたら、さいごにかかった回数が多かったほうのしょうり、二人ずつ一回かって一回あいこだったら、ひきわけというプログラムをつくるのがむずかしかったです。

#### [授賞理由]

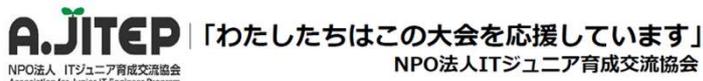
COZMOの商品企画を生かした作品でした。動いた時の嬉しさを忘れずに、今後も作品を作ってください。

# ○ 第4回U-16プロコン札幌大会を支援してくださった方たち

第4回U-16プロコン札幌大会は、以下の方たちによるご支援で開催できました。ご支援、ご協力に感謝します。ありがとうございます。

□ 後援

- NPO法人 ITジュニア育成交流協会



□ ゴールドスポンサー



□ シルバースポンサー



花の池田屋

□ 副賞協賛



□ 会場提供

- T-Rise



## 第4回U-16プロコン札幌大会

開催日時 2021年10月4日(日) 10:30-15:30  
(参加者集合 10:00、配信開始 10:30)

開催形式 オンライン(Zoom + YouTube Live)

主催 U-16プログラミングコンテスト札幌大会実行委員会  
実行委員長 八巻 正行 (一般社団法人LOCAL)

共催 一般社団法人 LOCAL

後援 NPO法人 ITジュニア育成交流協会

参加者数 競技部門: 22名  
作品部門: 2名(2作品)

